

平成31年度予算特集

# 未来創造戦略 事業

72事業 119億1,010万円

## 安心できる まちづくり

24事業 91億3,847万円

- ◇新庁舎建設事業…防災拠点としての市役所を新たに建設する
- ◇公園施設長寿命化事業…公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具等の更新を行う
- ◇地域公共交通網形成計画策定事業…地域特性や利便性、利用者負担、費用対効果等を総合的に検討し、利用ニーズにあった持続可能な地域公共交通を再構築するため、「大垣市地域公共交通網形成計画」を策定する

## 楽しく子育てが できるまちづくり

20事業 16億9,528万円

- ◇荒崎幼保園改築事業…老朽化が著しい荒崎幼保園（保育園舎）を改築する
- ◇移住定住促進事業…子育て世代等をはじめとした幅広い層の移住定住の促進を図るため、市外在住者をターゲットに、本市の魅力伝える情報発信を行う

新年度予算は、「大垣市未来ビジョン」に掲げる3つの未来創造戦略「安心できるまちづくり」「元気があるまちづくり」「楽しく子育てができるまちづくり」に重点的に予算を配分。ここでは、新規事業を中心に各事業を紹介します。

- ◇防災設備等整備事業…上石津・墨俣地域事務所に災害対策本部用テレビ会議システムを整備する
- ◇介護・福祉ロボット等活用展示会開催事業…高齢者施設、障がい者施設等の介護・福祉ロボット導入を支援するため、展示会を開催する
- ◇全国健康福祉祭ぎふ大会推進事業…2020年に開催される第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2020）の開催準備を進めるとともに、種目別のリハーサル大会を開催する

ほか、空家除却支援事業補助金、公園新設改良事業など  
\* \* \*

- ◇ひまわり学園改築事業…老朽化が著しいひまわり学園を移転改築するための設計などを実施する
  - ◇プログラミング教育推進事業…全小学校において、児童がプログラミング的思考や創造性を高めるため、ICTを活用した教育活動の充実を図る
- ほか、定住促進支援事業、住みかえ支援事業、保育者スタート応援事業補助金、子育て世代包括支援センター事業など



1月に供用を開始する新市庁舎の完成予想図

## 元気がある まちづくり

28事業 10億7,635万円

- ◇電子市役所構築事業…市民サービスの向上を図るため、ICT等先端技術を活用した新庁舎の総合窓口・業務案内システムを構築するとともに、スマートシティの実現に向けた実証実験を実施する



平成30年度のロボット実証実験

- ◇郭町東西街区市街地再開発事業…大垣城を生かしたにぎわいの創出と都心居住の推進によるまちなか再生を図るため、事業計画の作成等を実施する
- ◇戦略的中心市街地活性化推進事業…空き店舗への出店を促すなど、中心市街地のにぎわい創出を図る
- ◇地産地消推進事業…農産物を使用した体験型のワークショップを開催・PRすることで、特産農産物の普及と消費拡大を図る
- ◇3都市4城サミット事業補助金…大垣城をはじめ3都市4城が連携し、お城を活用した

- ◇ロボカップジュニア推進事業補助金…ロボットに関係したイベントを開催し、ロボット等を活用したまちづくりに関する市民の意欲醸成を図る

- ◇市民協働推進事業…地域の課題解決につながる事業や学生の柔軟な発想による事業などを募集し、市民協働で事業を推進する

- ◇奥の細道紀行330年記念事業…年間を通じてキャラバン隊の派遣や奥の細道紹介アプリの開発等による奥の細道のPRなど、各種記念事業を実施する



ロゴマーク

- 観光まちづくりを推進する
  - ◇郷土・歴史施設企画事業…各郷土・歴史施設が連携した一体的な事業を実施する
  - ◇先端技術活用業務改革調査事業…質の高い公共サービスを効率的・効果的に提供するため、窓口業務や業務効率化に直結する内部管理業務について、先端技術(AI、RPA等)の活用に向けた調査を実施する
- ほか、産業活性化広域連携推進事業、担い手育成総合支援事業、東京オリンピックアスリート応援事業など

\* \* \*



荒崎幼保園の完成予想図